

(別紙様式1)

平成25年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	美濃市立藍見小学校		
実 施 期 間	平成25年10月26日(土)		
実 施 概 要	・地域・保護者の方への教科と道徳の全学級授業公開 ・南米音楽を中心とした「エル・スエニョ」による音楽鑑賞と感想交流 ・地域の方との関わりや総合学習の取り組みがわかる掲示 ・災害発生時における引渡し訓練		
実 施 内 容	学習・取組の分野 ■自然 ■歴史 ■文化 □産業 ■その他		
	公開の方法 ■授業公開 □成果発表 □交流活動 ■講演会等 □地域行事等参加 ■その他		
来 校 者 数	保 護 者	158 人	計 183 人
	地域関係者	25 人	
実 施 状 況	8:40～ 9:25 道徳の授業公開 9:30～10:15 教科の授業公開 10:30～12:00 「コンドルは飛んで行く」「アンデスの祭り」等音楽鑑賞会 演奏:エル・スエニョ 12:00～ 各教室で感想交流 12:20～ 引渡し訓練 ・学校だよりを全戸に配布(約757戸)してお知らせした。当日は、南米音楽の演奏グループ「エル・スエニョ」のチラシを作り、児童だけでなく、保護者や地域の方に関心をもってもらえるようにした。 ・道徳の授業は、「日常的な人権教育の実践」と「人権教育そのもの」のどちらかに重点をおいた指導を行い、自分の見方や考え方を見つめさせた。また、保護者や地域の方には、学校の道徳教育の取り組みについて理解していただく機会とした。 ・南米音楽「エル・スエニョ」の演奏で使われたケイナやサンポーニャの笛や箱の打楽器、牛やヤギのつめで作った楽器など普段聴くことのできない音色で、南米の高い土地に住む人々の生活を想像しながら聴くことができた。6年生の教科書に載っている「アンデスの祭り」を6年生の合唱と合わせて演奏してもらったり、南米の衣装(ポンチョ)を着てみたり、珍しい楽器(ケイナ、サンポーニャ、牛やヤギのつめの楽器など)を触って演奏してみたり、全児童が体験できる時間をとった。 ・音楽鑑賞後、教室に戻り感想交流をして感想文を書いた。また、その感想文を持ち帰り、家庭において今日の音楽鑑賞について話題にしてもらい感想用紙に書いてもらった。 ・児童が学校にいるときに災害が発生し、児童を保護者に引き渡さなければならない場合を想定し、非常災害時の引渡し訓練を行った。放送の指示に従い分団ごとに整列し、保護者が迎えに来るのを待った。引渡しカードで確認しながら行うことで、混乱することなくスムーズに行うことができた。		

<p>成果及び課題</p>	<p><成果></p> <ul style="list-style-type: none"> ・全学級で道徳の授業を公開することで、各家庭で話題にする機会をもつことができ、人に対する思いやりのある行動や、地域に役立つ行動について親子で考える機会となった。 ・土曜日に行ったため、朝早くからたくさん保護者(父母、祖父母)や地域の方が来校して、道徳と教科の授業を中心に参観し、児童や学級・学校の様子を見ていただくことができた。 ・普段、南米音楽を生で聞くことが少ない児童にとって、異国の地を想像することができるよい機会になった。また、「アンデスの祭り」は、運動会で3・4年生が演技に使用したため全校の児童がよく知っていたり、6年生の教科書に載っているので一緒に合唱したりして、体全体でリズムを取るなど楽しく聴くことができた。 ・全校児童が、南米の衣装や珍しい楽器に触れることができ、貴重な体験をすることができた。 <p><課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・音楽鑑賞を聞くための基本をあらかじめ話すことで、小さいお子さんを連れてきている保護者などに対して、どのように聞くことがよいかを考える機会にできるとよい。 ・総合的な学習や生活科の学習において、各学年が地域の方を講師に招き活動している。3学期には、地域の方を招く感謝の会と総合的な学習や生活科の成果発表を年間計画に位置付けてある。今後の活動を通して、地域に目を向け、地域への愛着を高めるようにしていきたい。 ・学校の行事等の公開を地域の方に呼びかけ、より多くの方が来校できるようにし、学校と地域とのつながりをより一層深めていきたい。また、地域の行事に児童や職員が進んで参加できるようにしていきたい。
---------------	--

<p>【音楽鑑賞会感想】</p>	
<p>1年生</p>	<p>ぼくは、南米音楽を初めて聞きました。見たこともない楽器もありました。おじさんが箱みたいな楽器に座って、たたいていたのでおもしろかったです。また、最後にボンチョを着れたのでよかったです。</p>
<p>2年生</p>	<p>音楽に合わせてながら手拍子をしたことが楽しかったです。ボンチョは、普通の服と違って手を入れるところがなくて、首を入れるところしかないのにびっくりしました。着てみると、とても暖かかったです。</p>
<p>3年生</p>	<p>今回は、すごく素敵な演奏を聴けました。「コーヒールンバ」「コンドルは飛んで行く」「アンデスの祭り」など、いろんな曲があってよかったです。また、楽器に触るときにボンチョを着て、とてもいい経験になりました。</p>
<p>4年生</p>	<p>「アンデスの祭り」が運動会で聞いた時より、さすがにしく聞こえました。6年生の歌声も、とてもきれいでした。太鼓などとてもおもしろい楽器で、学校にもない楽器なのでとても珍しい楽器だなと思いました。</p>
<p>5年生</p>	<p>音楽鑑賞会では、とてもきれいな音で、すごいなと思いました。特にびっくりしたのは楽器です。牛やヤギのつめで音を鳴らす楽器があったり、箱をたたいて音を出したりするからです。</p>
<p>6年生</p>	<p>私は、音楽鑑賞会でエル・スエニョのみなさんが演奏した曲は、とても心に残りました。歌声と楽器の音がリズムよくあってとてもきれいでした。知らない楽器に触ったり吹いたりもできて楽しかったです。わたしたち6年生が「アンデスの祭り」を一緒に楽しく歌えたのもよかったです。</p>
<p><保護者></p>	<ul style="list-style-type: none"> ・明るくて楽しい音楽を聞けて、とてもよい時間をすごせました。普段は見ることのできない楽器に触って体験できたり、衣装も着てみたりでき、子どもたちも楽しく興味を持って参加できていてよかったです。 ・南米の音楽や歌を満喫できました。音楽を聴いていると、富士山より高い町や山の風景が想像され、とてもいい気持ちで聞き入っていました。「コンドルは飛んで行く」も大好きな音楽で、すばらしい音色で聴けて嬉しかったです。 ・なかなか南米音楽を生演奏で聴く機会はないので、とても楽しめました。子どもたちは、きっと踊りたかっただろうなと思いました。曲も聴いたことのあるものや懐かしいもので口ずさんでしまいました。子どもたちに楽器に触る機会を作っていただけたのはよかったです。親も触ってみなかったです。

